令和2年度(元年度実績) 総合評価書 <施設名 図書館笠原分館>

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理に関すること。 (2)運営業務に関すること。

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 笠原分館: 平均値比(138%)=80,621冊÷58,396冊(上記(2)適用)	105%以上 5点	年次報告書P336(利用冊数) ※平均値比●% =(R元度実績)÷(過去3年間実績平均値) 開館日数:日(R元:301日、過去3年間平均日数:297日) R元:80,621冊 過去3年間平均:58,396冊 (H30:64,454冊、H29:54,934冊、H28:55,799冊)	5点
		②利用人数	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 笠原分館: 平均値比(123%)=利用人数(延べ17,135人)÷13,884人(上記(2)適用)	105%以上 5点	年次報告書P337(貸出人数) ※平均値比●% =(R元度実績)÷(過去3年間実績平均値) 開館日数:日(R元:301日、過去3年間平均日数:297日) R元:17,135人 過去3年間平均:13,884人 (H30:14,624人、H29:13,362人、H28:13,665人)	5点
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15 仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	年次報告書P337~340(文化事業一覧) <読書普及活動> ・一般、児童、絵本展示(トレーニング室展示含む) 56回 ・おはなしの会 14回 153人	仕様書以上 13点	・幅広い世代に趣向を凝らしたテーマで次々と展示が展開され、大幅な貸出増加に結び付いた。 ・本の展示方法や整理に取り組み、探しやすく手に取りやすくされている。 ・トレーニング室利用者に向けた本の案内など利用拡大へ努力されている。 ・おはなしの会は、ボランティアの協力により読み聞かせ、折紙工作や劇などを参加者に合わせて実施し、地域交流の場としての役割も果たしている。	13点	
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15 内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年より劣る 2~0点	年次報告書P341~349(文化事業一覧) <読書普及活動>展示 48回 ・おはなしの会アウトリーチ 11回 子育て支援センターで、絵本の読み聞かせ 111人 ・夏休み子ども企画(公民館・図書館)、悠遊塾 44人 ・わくわく図書館体験 6回 ・笠原小学校2年生の町探検受入 60人 ・笠原小学校図書室へ除籍本お届け 1回 ・笠原中学校職場体験受入 2名	期待以上 14点	・公民館と共同での講座の開講や出張での読み聞かせといった事業を通じて図書館の利用促進を図り、利用増の効果が上がっている。 ・地域連携のもと図書館職員企画による子どもイベントを開催することで、地域とのつながり・図書館の活用の仕方を広めた。 ・笠原地域子育て支援センター、笠原保育園、笠原小学校との交流により、子どもが本と触れ合う機会をより多くなるよう取り組まれている。 ・館内整備が行き届いている。(居心地の良い雰囲気づくりなどの工夫)	14点	
2 施設管理状況 (22点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10 ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P328(維持管理業務) ・環境衛生業務参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②保守・点検		年次報告書P328、329(維持管理業務) ・建築設備管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③保安・警備		年次報告書P329(維持管理業務) ・防災・防犯管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕		・年次報告書P329、330(有償修理の内訳) ※笠原中央公民館 19件 総額 2,169,036円(図書館笠原分館含む)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		・多治見市公共施設マニュアルを基準とし、日々の点検に加えて毎月第4金曜日に職員による目視点検を実施。不備を発見した際には迅速に対応している。 ・毎朝の館内の掃除、日中の本の整理時に、本棚・机・椅子の不具合などを点検。 ・館内の死角になっている箇所はミラーを利用して確認し、利用者の安全を確保している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
(2)その他管理業務の実施状況(12点)	①文書管理	12 ①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書はキャビネットに収め、管理は多治見市のファイリングシステムに準じている。 ・年度末に職員全員でファイリングの入替を行い、職員の意識向上と情報の共有を図っている。 ・「個人貸出登録申請書」などの文書は、随時入力・確認後すみやかにシュレッダーにて処理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	8点	
	②環境への配慮		・開館前に窓を開放して換気を行い、極力空調に頼らない室内環境づくりに取り組んでいる。 ・館内に空気清浄機を設置し、清潔な館内環境をつくっている。 ・除籍本を活用し、リサイクルフェアを実施。残った本は古紙として再利用をしている。 ・学習コーナーや閲覧用の机は使用後掃除をし、清潔に保っている。 ・館内で車椅子を実際に使用して動線を確認し、レイアウトを見直すなど、バリアフリーを徹底している。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
	③バリアフリー		・入口扉は常時開放し、車椅子やベビーカーでの来館がスムーズとなるよう配慮。 ・視覚障がい者や文字が見づらいと言われる方に大活字本を案内。 ・聴覚障がい者には、カウンターに「筆談致します」を表示して案内し、即座に筆談に対応できるよう文字盤も用意。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
	④備品管理		・職員による日常の点検を徹底し異常個所の早期発見に努め、備品が安心・安全に利用できるよう努めている。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		

2	施設管理状況 (3点)	(2)その他管理業務の実施状況(3点)	⑤個人情報保護	3	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・個人情報書かれている登録申請書や予約カードを、使用后速やかにシュレッダーにかけて廃棄し、保存をしないようにしている。 ・カウンターで個人情報画面を開く時は、他のお客様から見えないよう細心の注意をはらっている。 ・電話番号やメールアドレスを聞く際は、口頭ではなく筆談にて対応している。 ・警察から個人情報の開示を求められた時は、「捜査関係事項照会状」の提示を求め、必要に応じて多治見市からの指導を仰ぎ、情報を開示するようにしている。 ・写真等をブログなどに掲載する時ことに関しては、対象に掲載許可を確認している。 ・個人情報の載った書類を使用するとき時は、衝立に囲まれた作業機で行っている。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	2点
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	なし。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入124,453,751円÷支出123,766,089円=101% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支としています。	105%未満～100% 4点	収支はプラスとなっており、適正に経営されている。	4点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・小さな文字が読み辛いとの声から、お勤めの大活字本コーナーを充実。本館所蔵の大活字本のリストも作成し設置した。 ・高齢者、小学生が本棚の一番上の本が取りにくい。 →所蔵本を整理(除籍)して最上段の本を一段下げて並べ、見やすく、取り出し易くした。 ・文学全集が古くて重い →軽くて持ち運びやすい文庫本に買替えた。 ・赤ちゃん絵本のご利用が増えた。 →赤ちゃんや親さんが安心して読めるよう、本の傷み具合をチェックし、新しい本に買替えた。 ・棚から出した本を戻す場所が分からなくなった。 →借りずに戻したい本を入れるかごを館内3か所に設置。 ・お問い合わせの本の所蔵が無い。 →購入を検討したり、近隣の図書館で借りる「相互貸借」を案内。	期待以上 8点	要望に対し、迅速かつ適切かつ細やかに対応できている。 ・本を探す問い合わせに、自館のみならず本館の本を取り寄せ沢山の本の中から選んで借りて頂けるよう細やかな対応が喜ばれている。 ・猛暑時に、公民館2階キッズコーナーの温度が高くなったため、簡単な手続きでコーナーの漫画を冷房の効いた図書館内に持ち込めるよう対応している。 ・図書館内に用意したカゴを、公民館2階の漫画コーナーで利用できることを案内し、多数の貸出に結び付いた。 ・新型コロナウイルス対策も兼ね空気清浄機を設置し、より一層快適な館内を提供している。 ・職員おススメの児童書コーナーを作り、人気の本をシリーズで案内し、見つけやすくなったことにより、より多くの貸出につながった。 ・魅力的なポップで利用者の目を引き、読書推進につながっている。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・苦情なし。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情なし。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・館内をいつも清潔に保ち、絵本コーナーでは常時季節を感じる飾りを施すことで居心地の良さを提供した。 ・館内で選んだ本を持ち運ぶ際、一般向け・子ども向け・高齢者や赤ちゃん連れの利用者向けそれぞれのニーズに合ったかごやカートを用意した。かご類は、公民館2階の漫画コーナーでの持ち出しも可能とし、利便性を向上した。 ・季節のイベントに合わせた取り組みで、利用者の来館する楽しみを生み出した。 ・図書館前のロビースペースを有効活用し、飲食可能な休憩スペースとした。公民館講座の作品展示場所としても活用され、展示を見に来た利用者が図書館にも立ち寄りといった相乗効果も生み出した。 ・図書館前の掲示板には、展示中の資料のPOPを掲示。POPが興味を引き、利用者の来館・貸出につなげる効果を生み出した。 ・職員が他の図書館へ積極的に見学などを行ったことで、人材育成や他の事例を活用した展示の方法を見直し、使い易くした。 ・公民館と共同して取り組んでいる2階のキッズスペースの漫画の貸出の際に、漫画だけでなく絵本や人気の本の情報を提供することで、利用者にとっての図書館利用の幅を広げた。 ・劣化の目立つ絵本を新しく買い替えや人気の新シリーズの購入で、利用者のニーズに応え、大幅な利用増につなげた。 ・常日頃からの利用者とのコミュニケーションから本を選ぶ手伝いやアドバイスをし、貸出・予約へと結びつけた。 ・図書館入口入ってすぐの場所に表紙を見やすく並べた人気絵本のコーナーを配置。シリーズごとにまとめて置くことで、子どもの図書館利用を促進した。	期待以上 14点	・より良い事業実施のための提案が積極的にされている。 ・館内に空気清浄機を設置し、清潔・安心・安全に配慮している。 ・保育園、小・中学校と連携し、地域の図書館としての大きな役割を担う取り組みができています。	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	書類提出の遅れ・不備なし。	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体の評価 ・貸出冊数、貸出人数共に大幅に増加している。 ・本の見せ方、館内のレイアウトの工夫と改善がなされ、幅広い世代の利用者がより親しみやすい場所となっている。特にポップが魅力的で目を引き効果を上げている。 ・子どもたちに本と親しむ機会を与える事業が活発である。 ・複合施設の特性を生かし、利用促進に向けた積極的な取り組みがされている。 ・学校関係と連携し、地域の図書館としての大きな役割を担う取り組みがされている。 ・全体的な施設の管理運営が、良好に行われている。	合計87点 極めて良好